

授業科目名	運動器疾患	担当者	松永 経光
単位	—		
時間数	12時間	学年	1学年
授業形態	講義	開講時期	後期
授業の到達目標	運動器疾患とその症状、病態生理、検査と治療について学ぶ。		
授業の概要	解剖生理の知識をもとに、運動器疾患とその症状、病態生理、検査と治療の理解について基礎的知識を学ぶ。		
授業計画	<p>第1章 基礎知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動器のしくみとはたらき(骨、関節、筋肉、神経) ・診察と検査、計測 ・主な治療法 <p>第2章 おもな疾患</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外傷性疾患 ・四肢循環障害と阻血性壊死性疾患 ・感染性疾患 ・関節リウマチとその類縁疾患 ・代謝性骨疾患 ・変形性関節症とその類縁疾患 ・変形性脊椎症とその類縁疾患 ・運動器不安定症・ロコモティブシンドローム ・四肢・脊椎の変形をきたす疾患 ・腫瘍および腫瘍性疾患 ・神経疾患 		
テキスト	新看護学10 成人看護〔2〕 医学書院		
評価の方法・基準	筆記試験(100点)		